

# 2025年度 自己評価表（まとめ）

名前	総合評価 1	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	総合評価 2	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	総合評価 3	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	総合評価 4	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	総合評価 5	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	総合評価 6	自己評価の結果と今後の課題及び改善点
正職員 ㉠	B	子どもの実態に合わせた保育を行うように行っている計画通りに進めることが多かったのですが、その時の子どもの状況に合わせて臨機応変に保育していきたいと感じました。	B	トラブルが起きた時には、互いの子どもを気持ちは考えながら解決するようにしている。保育中、全体を見るようにしているが、見えないところで子どもが起きている様子から目を離さないように注意していきたい。	B	個人情報や園内での情報を守ることが出来ているので、今後も引き続き守り、先生（職員）方とも情報を共有していきたいと思う。	B	子ども達に怪我や変化があった時には、保護者に園での様子を伝え、家庭での様子を聞くように心掛けていく。 先生（職員）方の対応を見習いながら、保護者に不満を抱かせない対応をしていきたい。	C	地域の公共施設、子育て支援など、勉強不足のため、分らないことが多いため、調べて勉強していきたい。	C	日々の保育に追われ、中々研修に参加することが出来なかったため、いろいろな研修に興味を持ち、積極的に参加していきたいと感じた。
正職員 ㉡	B	教育理念やカリキュラムの幼稚園という点を自分の中でももう少し落とし込んで計画を立てるべきだったと反省している。随時見直すという点が改善策になる。	A	自己評価を A としたが、幼児のみとりと理解という点では勉強が必要だと感じている。一人ひとりへの対応の仕方が合っているのかを日々考えていきたいと思う。	B	十分達成されているという評価を付けられるよう改善策について考えます。	B	対応が難しい保護者もいますが、適切な対応ができていないかを常に考えながら対応していきたい。	B	地域の自然学習は良い体験となったが、その体験を園の保育に生かすことが出来なかった。これは反省となった。小学校との連携は子ども同士の間が無いため、小学校との関わりが持てるよう働き掛けていきたい。	C	様々な研修には参加できたが、向上心をもって更なる学びを求めたい。
正職員 ㉢	B	神様のお話や神父様から学んだことを子ども達に伝えるように心掛けた。	A	子どもたち一人ひとりの話をよく聞くようにし、個人の考えだけでなく様々な先生（職員）から助言を頂くように心掛けた。	B	園全体の動きを認識して先生（職員）達と協力することが出来た。専門性の高い知識を新しく獲得したい。	B	言葉遣いは気を付けているつもりだが、少し砕けた口調になってしまっていることがあるため、気を引き締めた	C	園外のことへの知識が少なくないと思った。	C	新たな知識を得る研修が少なくないと感じたため、研修を受け保育に生かしていきたい。

名前	正職員 ㉔	総合評価 1	自己評価の結果と今後の課題及び改善点 園の教育理念や教育方針を理解し、保育でできるように心掛けていますが、至らない点があるため、見直しや相談を行いより良い保育ができるようにしたい。	総合評価 2	自己評価の結果と今後の課題及び改善点 子ども一人ひとりを理解し、その子に合った保育ができるように努めているが、研究会や他の意見を参考にスキルアップしていきたい。	総合評価 3	自己評価の結果と今後の課題及び改善点 園で得た情報などは口外することはない。日々、子ども達の成長を感じ、やりがいを感じる事が出来る。	総合評価 4	自己評価の結果と今後の課題及び改善点 保護者に対しては、丁寧な対応ができるように心掛けているが、誤解を招いてしまうことがあるため、園長への報告、連絡、相談をしっかり行い対応していく。	総合評価 5	自己評価の結果と今後の課題及び改善点 地域との関りは、園としては出来ているが、個人的には理解が足りないと思っています。改善していきたい。	総合評価 6	自己評価の結果と今後の課題及び改善点 研修会への参加が少ないので、興味があることや保育を行う上で必要なことが学べる研修には積極的に参加するようになりたい。
名前	正職員 ㉕	総合評価 B	園の教育理念・教育方針は概ね理解しているつもりですが、幼稚園教育要領の理解がやや難しと思っています。今後はその理解をさらに深め日々の保育に役立てていきたいと思っています。	総合評価 C	子ども達に接する時、指導する時、心掛ける点など、自分なりに配慮して関わっているつもりですが、時々、感情的になってしまったりすることがあります。今後は気持ちを落ち着け、広い目線で子ども達とかがっていきたいと思っています。	総合評価 C	取り組んでいても成果が十分でない点も多々あります。今後は研修会で得た情報を保育現場で生かしたり共有できるように努めていきたいと思っています。	総合評価 B	保護者との対応に対して、園長先生と常に共有するようにしています。保護者に対しての言葉かけや返答の仕方には上手く出来ないことが多いので今後とも気を付けてゆきたいと思っています。	総合評価 D	地域との関りに対して不十分な点が多くあります。今後はもっと積極的に情報を収集して関わりを持ちたいと思います。	総合評価 D	研修会への参加がとてもしなかったため今後はもっと積極的に参加し、研修をしていきたいと思います。
名前	正職員 ㉖	総合評価 C	園の教育理念や方針については共感できていると思う。預かり保育では、子ども達の意見を取り入れながら、安全に気を付けて保育ができていると思う。クラスに入るときは普段の様子子が全て分かっていないので、子ども様子をすぐ知って対応することが難しいと感じた。	総合評価 B	子どもの目線に立って話を聞くことができていくと思うが、もっと子ども達の気持ちに共感して、大人の意見を一方的に伝えるのではなく、一緒に考えられるようにしたい。	総合評価 B	園で知った情報は、周りに勝手に話さないようにしている。子どもが嬉しそうにしていたり成長した様子が見られる時はもっと大袈裟にほめて共感して子どもと一緒に喜べるようにしたい。	総合評価 B	保護者に園の様子をもっと手紙等で発信できれば良かった。保護者が不安になるような様子の伝え方をしてみました。ことがあったので、適切な伝え方や伝える前にきちんと考えて伝えられるようにしたい。	総合評価 C	子育て支援で園にきた人たちに挨拶をしたりできていますが、園庭で遊ぶ時など、話をしながら交流が持てるようにしたい。地域の行事をすべて理解できていないので、知る機会があると良い。	総合評価 C	東部地区の研究委員として研究に参加して、「多様性について」は学びになっているが、それ以外の障害やアレルギーについて研修を受けて幅広く学ぶことが出来ればよかった。他の先生たちにも伝える事ができなかつた。

名前	正職員 ㊄	総合評価 1	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	保育中、臨機応変に対応できるように事前「こうなるかもしれない」と予測を立てられたい。	総合評価 2	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	忙しい時や時間がないう時、つい子どもを聞きながら、後回しになってしまふ時があるので、今後は子どもとの関わり方を見直し、落ち着いて対応していきたい。	総合評価 3	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	今後も個人情報保護に努め、子どもだけでなく自分自身も成長できるよ様に日々精進していきたい。また、職員同士の情報共有をしっかりとしていきたい。	総合評価 4	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	現時点ではあまり保護者との関わりは少ないが、職員としての自覚を持ち、言葉遣いは今後も気を付けていきたい。	総合評価 5	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	地域の行事や開業について知り、良い部分を取り入れていきたい。	総合評価 6	自己評価の結果と今後の課題及び改善点	様々な研修に参加し、子ども他の関り方や保育について学び、これからの保育に取り入れていきたい。また、障害のある幼児について研修、研究していきたい。
名前	パート職員 ㊅	総合評価 B	個性や発達状態を見て、その子どもに合った保育をすることを心掛けた。子ども達が興味ややる気を持つことを大切に、失敗しても諦めない心や思いやりが持てる優しい心を育てられるよう心掛けた。子どもを慌てさせないよう時間配分に余裕を持つことが大切だと感じた。	子どもを話さずと聞き、楽しいことを共に感じられるよう、子どもと目線を合わせ、笑顔で対応できるように心掛けた。個性を認め、伸ばしながらも、いけないことはメリハリをつけて接することが出来た。子どもに接する言葉かけをもっと勉強したい。	総合評価 A	保育者・先生として恥じない行動や言葉使いが子どもの見本となるよう心掛けてきた。子どもの様子・悩み・特性など先生方との意見交換をする機会が多く持ち、保育の質を向上させることが出来た。もっと知識・技術を増やして向上していきたい。	総合評価 B	子どもとの成長を共に喜び寄り添える存在になれるよう心掛けた。保護者の表情などを観察し不安に思っていることなどを汲み取れるよう落ち着いた対応を意識した。保護者がどんなことを聞きたいのか、自分なりにしっかりとまとめて話すように努力した。	総合評価 B	散歩や降園時には自ら進んで挨拶などを行い、子ども達の見本となれるように心掛けた。	総合評価 B	仕事の中で研修を受講、研究等はなかつたが、図書館で本を借りたりインターネットを使い調べたり、地域の講演会に参加したりして、自分なりに学習をした。							
名前	パート職員 ㊆	総合評価 C	今までキリスト教に触れる機会が無く過ごしてきたが、理解的な考え方や行動は共感できることが多い。話を聞いたり本を読んだりして理解しようとしてきたことを続けて教える学習を実践していきたいと思う。まだまだ学ぶことが多く自分にも思ひのしるがあると思ひ、この評価とした。	パート勤務のため、計画を立てることはないが、年長児と接する時間がほとんどだったので、卒園の時をイメージして小さなことでも自立したり地震や仲間と解決したりできるよ様にという気持ちで接するようにした。また、課題がある子にはその子なりにぎゅんと頑張れるよ様に援助した。	総合評価 B	時折自分の対応は合っているのか、どう接していくとより良い方向に向いて行くのか立ち止まって考える時があったが、子どもの力を信じ、繰り返し伝えていくことで、少しずつはあるが成長を感じることが出来たのは、私自身励みになった。	総合評価 B	直接保護者へ対応することはなかつたが、子どもが怪我や体調不良等で対応した際には、担任教諭に報告し必要に応じて対応する教諭に伝えた。	総合評価 無	立場的にとり組む無ことはなかつた。									

<p>パート職員 ㊶</p>	<p>今までキリスト教に 触れる機会が無く過 こしてきたが、理解的 な考え方や行動は共 感できることが多か った。話を聞いたの 本を読んだりして理 解しようとしてきたこ とを続けて教えてい きたいと思ふ。まだ 学ぼう。まだまだ学 ぶことが多く自分 にも思ひしろがある と思ふ、この評価と した。</p>	<p>B</p>	<p>パート勤務のため、計 画を立ててやること は、年長児と接する 時間がほとんどだっ たので、卒園の時を イメージして小さな ことでも自立したり 地震や仲間と解決 したりできるよ うに接するよう にした。また、課 題がある子にはそ の子なりにきちん と頑張れるよう に援助した。</p>	<p>B</p>	<p>時折自分の対応は合っ ているのか、どう接し ていくとよいか立ち 止まって考える時が あったが、子どもの 力を信じて、繰り返し 伝えていくことで、 少しづつ成長を感じ ることが出来たの は、私自身励みにな った。</p>	<p>直接保護者へ対応す ることにはなかつた が、子どもが怪我や 体調不良等で対応し た際には、担任教諭 に報告し必要に 応じて対応する 教諭に伝えた。</p>	<p>立場的にとり組む無 ことはなかつた。</p>	<p>仕事の中で研修を受 講、研究等はなかつた が、図書館で本を借 りたりインターネット を使って調べたり、地 域の講演会に参加し たりして、自分なりに 学習をした。</p>
----------------	---	----------	--	----------	--	--	-------------------------------	---